



2021年
4月7日
No.A20-12

中東調査会は個人及び法人会員の賛助会費により運営されている非営利の公益財団法人です

中東調査会月間活動誌 (2021年3月)

1. 中東調査会主催の行事

(1) トップ・ミーティング

・3月30日(火)、藤原 帰一 東京大学法学政治学研究科教授・東京大学未来ビジョン研究センター長「バイデン新政権と世界：アメリカ外交の転換と課題」(於：オークラ東京)



<要旨>

講師より、バイデン新政権は、中露という脅威に対してトランプ政権下で弱まった同盟の強化によって対抗する、実質的な封じ込め戦略の復活を打ち出したと説明がなされた。米露・米中対立の今後の焦点は台湾・イラン・アフガニスタンとの見通しが示された。

(2) 中東情勢オンライン講演会

・3月25日(木)、鈴木 光太郎 駐イラク特命全権大使「最新のイラク情勢」(Zoom形式)

<要旨>

大使より、イラクのコロナウイルスの感染拡大状況、治安情勢、内政事情、近隣諸国や欧米・中国との関係、イラクの予算・経済・改革につ

いて説明がなされた。質疑では、イラク人の国民としてのアイデンティティ、選挙法改正、諸外国との貿易関係等について多数の質問が出た。



鈴木光太郎 駐イラク特命全権大使

(3) 中東情勢分析発表会

・3月5日(金)、高橋雅英 研究員、金子真夕 研究員、金谷美紗 上席研究員「東地中海の資源・覇権をめぐる動向——リビア、トルコ、エジプト、イスラエル」(Zoom形式)



<要旨>

高橋研究員より、リビアで2014年以降続く内戦の戦況と国内外の諸勢力の動向について

分析し、今後の展開について検討した。続いて、金子研究員より、東地中海でのガス油田開発を巡るトルコとEU・ギリシャとの対立や、キプロス問題について概観し、今後の展開について検討した。そして、金谷上席研究員より、東地中海でのエネルギー開発をエジプト・イスラエルの動向を中心に概観し、今後の展開について検討した。

(4) 中東情勢分析：駐日中東大使に聞く

・3月18日、「中東情勢分析：駐日中東大使に聞く（第3回、リーナ・アンナーブ駐日ヨルダン・ハシエミット王国大使閣下）を発行いたしました。本年度は新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大によって、対面での講演会実施が困難な状況が続いています。そこで中東諸国の大使に、書面インタビューの形式で各国の内外政の状況についてお答えいただくこととなりました。是非お手に取ってご覧ください。※会員の方は無料でご覧いただけます。非会員の方もご購入いただくことが可能です（税込み1100円）。詳細はホームページをご参照ください。

(<https://www.meij.or.jp/event/130.html>)

2. 中東調査会の活動

(1) 中東トピックスの発行【会員限定】

- ・2021年3月号（2021年4月7日付）
- 1. エジプト：スエズ運河でコンテナ船が座礁、世界の物流に打撃
- 2. リビア：新たな統一政府が議会で承認
- 3. イラン：中国がイラン産原油の輸入を増加
- 4. トルコ：中央銀行総裁、副総裁更迭
- 5. イエメン：前線での戦闘激化とサウジアラビアによる停戦案
- 6. イスラエル：2年間で4回目の総選挙、連立交渉は難航の見通し

- 7. イラク：親イラン武装勢力の活発化
- 8. アフガニスタン：ターリバーンが武装抵抗活動の継続を警告

※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/topics/)

(2) 中東分析レポートの発行【会員限定】

- ・No.14「イラン核合意を巡るイラン・米国対立と今後の展開～イラン国内諸派間の関係性に着目して～」(3月22日)

※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/report/)

(3) イスラーム過激派モニターの発行【会員限定】

- ・No.18「モザンビークのイスラーム過激派：ガス田サイト近郊の町への攻撃」(3月31日)

※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/monitor/)

(4) 中東かわら版の発行

- No.139「サウジアラビア・トルコ：ジャマール・カシヨギ氏殺害に関する米国報告への反応」(研究員 高尾賢一郎、3月3日)
- No.140「クウェイト：サバーフ新内閣の発足」(研究員 高尾賢一郎、3月4日)
- No.141「アフガニスタン：米軍撤退期限を目前にバイデン政権による政治的動きが活発化」(研究員 青木健太、3月9日)
- No.142「モロッコ・ヨルダン：ヨルダンが西サハラに領事館開設」(研究員 高橋雅英・上席研究員 金谷美紗、3月9日)
- No.143「ヨルダン：内閣改造（ハサーウナ第2次内閣）」(研究員 井森彬太・上席研究員 金谷美紗、3月9日)
- No.144「アルジェリア：前倒しの議会選挙が6月12日に実施」(研究員 高橋雅英、3月15日)

No.145「アフガニスタン：和平交渉の進展に向けてモスクワ会合が開催」（研究員 青木健太、3月19日）

No.146「イラン：イラン暦1400年のスローガンを「生産：支援、障害の除去」と発表」（研究員 青木健太、3月23日）

No.147「イスラエル：2年間で4回目の総選挙の結果」（上席研究員 金谷美紗、3月26日）

No.148「サウジアラビア：中国との緊密な関係をアピール」（研究員 高尾賢一郎、3月29日）

No.149「イラン：イラン・中国包括的協力協定が締結」（研究員 青木健太、3月29日）
(<https://www.meij.or.jp/kawara/>)

(5) その他の活動

- 3月31日（水）、外部講演会、上席研究員 金谷美紗（於：内閣府国際平和協力本部）
*内閣府国際平和協力本部事務局の依頼で、エジプトの文化と慣習等について講義した。

3. その他

(1) 要人往来

- 2日、茂木外相はアフガニスタンのアトマル外相と電話会談した。
- 10日、茂木外相はイランのザリーフ外相と電話会談した。
- 12日、菅首相は日米豪印首脳テレビ会議を行った。
- 16日、日米安全保障協議委員会（日米「2+2」）が開催され、日本側からは茂木外相・岸防衛相が、米国側からはブリンケン国務長官・オースティン国防長官が出席した。

(2) 外務省人事

- 3月18日（木） 発令
バーレーン大使 宮本雅行

- 3月26日（金） 発令
国際テロ対策・組織犯罪対策協力担当大使 三好真理

4. 今後の予定（4月）

- 4月9日（金）、8:30~10:00、於：オークラ東京プレステージタワー7階「メイプル」、トップ・ミーティング（山崎 幸二 統合幕僚長「日本の安全保障」）*法人会員限定
 - 4月21日（水）15:30~17:00、中東情勢オンライン講演会（能化 正樹 駐エジプト特命全権大使「エジプト情勢と日エジプト関係」）（Zoom形式）
 - 4月26日（月）、8:30~10:00、於：オークラ東京プレステージタワー7階「メイプル」、トップ・ミーティング（横井 裕 前中華人民共和国特命全権大使「中国勤務を終えてー日中関係の展望」）*法人会員限定
- ※やむを得ない事情により、日時や会場が変更になることもございますのでご了承ください。また、この他にもイベントを開催することもございます。詳細等と併せまして、配信メールやHPをご参照ください。
(<https://www.meij.or.jp/event/>)

*会員の皆様は、どなたでも会員限定ページをご覧になれます。

*ログインに必要なIDとパスワードは、御社の当会担当窓口にお問い合わせください。